

謹賀新年



お正月 (東広島市)

辻 重樹 さん

2012年新春年賀会開催のお知らせ

新春年賀会を例年通り下記の内容にて開催致します。

社友会本部の新春懇談会(年賀会)にTV中継を通して参加、その後、広島支部 新春年賀会を開催します。

* 日 時 : 2012年1月24日(火) 10:30~14:30

* 場 所 : 通信システム事業本部 センタービル2階 多目的ホール

* 次 第 : 本部新春懇談会(TV同時中継)

[第一部] 10:50~11:45 社友会 御手洗会長ご挨拶
片山社長方針ご説明

11:45~12:00 休憩

[第二部] 12:00~12:30 会社役員紹介、辻相談役ご挨拶 他

[第三部] 12:30~14:30 広島支部新春年賀会

社友会・紅葉会合同会食、新春福引等、閉会后記念撮影

* 会 費 : 1,500円 (昼食・お茶・コーヒー、他)

年賀会当日、2階会場受付にて徴収します。

* 推進事務局: 企画担当幹事 中崎、山根、田井、金国、

* その他連絡事項

- ・新春年賀会はシャープ通信システム事業本部内で開催しますので、社友会会員の名札を着用ください。
- ・駐車は入門時に保安係員の指示に従い、指定場所に駐車願います。

主 要 記 事

- 1面 謹賀新年
新春年賀会のお知らせ
- 2面 春夏秋冬(新年のご挨拶)
役員会便り、
- 3面 各地区活動報告
- 4面 秋の日帰り旅行報告
- 5~11面 HOW DO YOU DO
クラブTOPICS
- 11面 新入会員紹介
社友会会員数
広島支部行事予定
- 12面 地区会員便り
社友短信

発 行	シャープ社友会広島支部
	支部長 山本孝喜
	電話・FAX共通: 082-420-1728
	〒739-0192 東広島市八本松飯田2-13-1
	E-Mail: shayukai-hro@bz01.plala.or.jp



新年のご挨拶

広島支部長 山本 孝喜

あけまして

おめでとうございます

ご家族揃ってご健勝で新しい年を迎えられたこと、心からお喜び申し上げます。

昨年の3月11日に発生致しました東日本大震災では、多くの人達が想像を絶する津波と、人災と言われている福島原子力発電所事故により、今も不安な生活を強いられています。一日も早く被災者の皆様が今までの生活を取り戻し、頑張ってくださいたいとご祈念いたします。

私たちシャープ社友会広島支部会員も災害直後に、義援金のお願いをして63万円を超す善意の寄付が寄せられました。その中から50万円は中国新聞社会福祉事業団に寄付し、残りの義援金は土のう袋3600枚、軍手600双を宮城県東松島市災害ボランティアセンターに贈らせて戴き、災害の瓦礫対策に使って戴きました。義援金にご協力いただきました皆様に、感謝申し上げます。

平成23.年度社友会行事としては、2泊3日で立山黒部アルペンルートを中心に旅行致しましたが、天候に恵まれ素晴らしい雪景色と真っ青な空に、参加者一同感激いたしました。特に道の両側にある雪壁の約13メートルの高さは想像できない景色で、参加してよかったと今も胸に浮かびます。また、一部の運のいい人達は、雪の中を奥に奥にと進んで国の天然記念物雷鳥に遭遇し、近くによつて写真を撮っても怖がらず感激したと報告されました。

秋の日帰り旅行は、紅葉会の皆様の企画で姫路城、神戸花鳥園など見学し楽しい一日を過ごすことが出来ました。定年後に多くの昔の仲間と一緒に旅行するとは考えて居なかっただけに、社友会、紅葉会の組織があって本当に良かったと思っておられる方々も多いのではと思います。私も黒部ダム、日帰り旅行と妻も参加させていただきましたが、皆様もぜひご参加いただけたらと思います。

社友会広島支部は、ご存じのように中国5県、四国4県で構成されており、事業部「八本松、三原、福山、9県の販売会社のシャープの仲間が参加し、過去の肩書や経歴は関係なく同じ釜の飯を食い苦勞し、頑張った集団と思っております。

今では社友会の中で一つでも多くの色々な行事に、ご夫婦、又は個人で参加していただき余暇時間を楽しく過ごすことにより健康促進し、元氣な毎日に繋げなければなりません。無駄な薬代、医者費用を少しでも節約できればと思います。

社友会では皆様に合った同好会を充実させ、個人又はご夫婦で参加していただければうれしい限りです。

今年の日本経済と、政治は不安定で推移して行くと思われませんが、政党も我が党の利益でなく、被災者、弱者の目線で進めていただきたいと思っております。

私たちがどの政党に任すのか、よく考えて投票し任せたら数年は同じ政党に投票することで、衆参逆転でない安定した政治にしなければなりません。

今年も、新年会、総会、一泊旅行、日帰り旅行、サマーフェスティバル等にご参加ください。

新しい年にあたり、ご挨拶とさせていただきます。

役員会便り

事務局長 松見 弘

※事業本部幹部との懇談会実施：

2011年10月28日、恒例の事業本部幹部との懇談会を実施。本部 川口副本部長、総務部 高田部長、長谷川副参事にご出席頂きました。副本部長より国内、海外携帯電話機の現況について説明がありました。

※第二回「GF堺工場」見学会実施：

2011年10月26日広島支部より今回は20名参加。非常に好評であった。今後また機会があれば、是非参加頂きたい。

※秋の親睦旅行実施：

2011年11月9日、参加者45名「姫路城観覧及び神戸市内散策」は、天候にも恵まれ、楽しい一日を過ごしました。多数のご参加、有難うございました。

※2012年新春懇談会（年賀会）開催について：

2012年 1月24日 於：事業本部、例年同様に社友会本部で行われる新春懇談会にテレビ中継を通して参加。その後引き続き広島支部としての新春懇談会を開催します。多数のご参加をお願い致します。

※2012年春季一泊旅行について：

2012年4月～6月頃、日時、場所等につき現在鋭意検討中です。決まり次第ご案内させていただきますので、多数のご参加をお待ちしています。

※日直当番受諾調査について：

日直当番対象の会員の方で、まだ日直当番受諾に関する回答をされていない方には、随時日直当番受諾調査をさせていただきますので、その際にはご協力の程宜しくお願い致します。

地区役員報告

地域担当・企画担当幹事 山根 行雄

地区会員相互の親睦と交流や健康増進を図るべく、広島支部の取り組みとし、地区活動費支援や地区委員とのWebTV会議開催等を通じて各地域との情報ネット作りの強化を鋭意推進中です。

地区委員や社友会会員の皆さんのお世話で「親睦OB会開催」や「各種イベント（ゴルフコンペ・釣り・山登り・花見・海水浴）」等の積極的な取組も実施中。

今後は、各地区会員様から、直に支部HPや支部会報「hibiki」へ投稿等による情報発信や会員間の情報交換推進と皆様の活力アップを図って参ります。

中国四国等地区会員数		12月末現在		合計		159		9月末比		6名増	
広島地区	71	山口地区	15	山陰地区	22	岡山地区	18	四国地区	21		
	→	内広島	46	内福山	25	関西関東	12				

〔広島支部〕

■ 10月、11月、12月の支部定例役員会時に、WebTV会議を開催し、支部と各地区委員との情報意見の交換を行う。

〔広島地区〕

■ ・11月7日、ゆうゆう会世話人11名が参加し「広島シティーホテル」にて、本年度第4回世話人会で総会準備の最終確認を行う。

・11月19日、山本広島支部長を迎えて「第8回ゆうゆう会 懇親の集い」を参加者57名（内社友会員44名）で開催。和気藹々とした雰囲気の中で親睦旧交を大いに深めて盛会であった。（詳細を広島支部HPに掲載）

・12月5日、「ほの湯」にて“ゆうゆうウォーキングクラブ”のメンバー8名で忘年会を開催。

・平成24年1月28日に、広島市内にて、総会の打ち上げ慰労会兼新年会の開催を決定。



忘年会の一コマ

〔山陰地区〕

■ 元鳥取営業所OB会〔青葉会〕（毎年2回1月・8月）の開催を決め、平成24年1月3日市内の居酒屋で地元在住のOB15名が参加して親睦旧交会を開催の予定。



〔広島地区〕第8回 ゆうゆう会 親睦の集い

〔山口地区〕

■ 松田地区委員ほか社友会会員の世話役15名で、「第3回山口シャープOB会」を平成24年7月に下松市の健康センターでの開催に向けて参加者の確認中。平成24年新年会を兼ねた世話役会開催を準備中。

〔岡山地区〕

■ ・10月18日に池田地区委員等の世話で「第21回岡山シャープ懇親ゴルフコンペ大会」を岡山国際ゴルフ倶楽部で16名が参加し開催、優勝は佐藤尚文さんで大いに親睦を深めました。（詳細を広島支部HPに掲載）

・12月18日に「忘年岡山シャープOB懇親会」を岡山空港温泉 レスパール藤ヶ鳴で開催しました。

〔四国地区〕

■ 尾崎地区委員他OB会員の世話で高松地区周辺在住のOB数名で毎月懇親ゴルフコンペを開催。コンペの結果は、10月27日は志度CCで8名が参加し、優勝は川辺滋郎さん。11月9日はサンライズヒルズCCで8名が参加し、優勝は井元俊夫さんでした。

■ 愛媛地区では、2年に1回開催の「愛媛シャープの仲間の集い」を10月16日に奥道後温泉にて開催。社友会員の松上氏に幹事としてお世話戴いた。（詳細を広島支部HPに掲載）

〔関西関東地区〕

■ 上杉地区委員、 関東・中部・関西にまたがる地区会員との連絡交信が遠距離の為難しいが、関東の江川さん含めて数名の方と交信中。引続き情報交換をねばり強く継続し推進中。また、毎日、仲間へ「企業・個人・社会に関連する商品・事業・技術等多岐にわたる有益な情報の収集と提供に尽力中です。



〔岡山地区〕第21回親睦ゴルフコンペ参加の皆さん



〔四国地区〕第4回愛媛シャープの仲間の集い

秋季日帰り旅行は姫路城と神戸中華街の観光を11月9日(水)に45名の参加で実施しました。今回は、短時間で散策、見学、観覧、買物と慌ただしい旅でしたが、好天に恵まれ、初体験もあり、皆さんは満足出来た旅行で、親睦も一段と深めることが出来たのではとの印象でした。

1. 姫路城：姫路城の平成の大修理見学施設『天空の白鷺』の巨大な修理見学施設と城内の公園広場でB級グルメ大会準備中の大テント村に圧倒されながら記念撮影。見学施設のエレベーターで8階・7階から1階へと見学。途中ではボランティアガイドによる修理状況の説明を聞きながら、大天守閣の大屋根解体修理状況を屋根瓦・漆喰・壁やお城のミニモデルや絵図などの展示物を観覧した。窓の外に広がる城郭や庭園と姫路市街地の展望を満喫した。この後は出口広場で開催中の「大菊花展」では沢山の大小様々で見事な菊花の観覧を満喫出来ました。
2. 好古園：お食事処「活水軒」で昼食、庭内のよく手入れされた庭園を散策。広い池・石橋・遊泳する鯉・滝と紅葉の樹木が見事にマッチして秋景を30分余り楽しむことが出来て、皆さんご満足の様子でした。
3. 神戸花鳥園；社友会本部の中川さんに出迎えと案内を戴き、華麗なフクシア中庭で記念撮影後、皆さんで園内の珍しい花や珍鳥を鑑賞見物した。最後に珍しいオオハシ・フクロウ・スカイホーク(鷹)によるバードショーを20分ほど歓声を上げながら観覧。出口ではお好みの土産をしっかりとゲットして園内巡りを堪能された様子でした。
4. 南京町：バスの乗降が難しく、時間を気にしながら日本3大中華街「神戸南京町」食べ歩き散策実施、皆各自で好みもの豚まん・コッロケ・中華そば・中華チマキ等を頼張りながら、道の両側に連なる名店で、お目当ての土産を品定めして沢山買い込みショッピングも大変ご満足の様子でした。

(広島支部のHPに沢山の写真を掲載してますのでご覧ください)



姫路城 (左後方に天空の白鷺が)



神戸花鳥園



神戸南京町 (中華街)



出発 一路姫路城目指して



菱の門からいざ入城



「天空の白鷺」からの天守閣の屋根が目の前に



姫路城では菊花に劣らぬ美男美女たち？



庭園を散策し豪華な昼食、眼も腹も皆さん満足



皆さん満足し無事に帰広
お疲れ様でした



バードショーで子供に戻って修学旅行生？



中華街では舌鼓も賑やかに
食べ歩きの散策！！



出口 昌孝

夏シーズンから秋へ、そして冬へと今年度も残り3コンペとなり、2012年3月の最終戦での「グランドチャンピオン賞」獲得への参加資格切符の取得争いも気になります。

◆第145回コンペは入会后3年かけて栄冠への道、自己ベストグロスに4ストーク更新、自分なりの秘訣をつかむ。(今後のHDCPが心配・・・)とか



*優勝：わけあって両膝をサポートでがっちり絞めることから動きが規制され、結果距離もスコアも無欲でプレイに挑んだのが好成績に繋がりました。ここ2ヶ月膝の痛みを耐えたご褒美と思います。無欲・無心でプレイが出来れば連覇もOKです。

*準優勝：やはりレッスンプロのアドバイスが役立っています。バランス良く振り抜くことです(リズム・ワン、ツー、スリー) ツーパット以内にする目標とその対応を・・・(今回の28パットの出来すぎ)



*第3位：日々の散歩や庭での素振りで体力の衰えを抑え「グランドチャンピオン賞」獲得資格得べく目標にチャレンジしています。



◆第146回コンペは、コンペ会場も3回続けば少しはコース慣れで「吉」とでるか「凶」とでるか？それにプラス今週より急に気温もさがり更に風も加わり思惑はずれのコンディションでベテラン勢が低迷の中、抜け出せた2回目の栄冠おめでとう。



*優勝：まさかと思いました。前半はスタートホールより好調、バンカーショットも寄せワンで上々の成果、後半は前半の好調が過信となったのか？OB混じりやバンカーミスで心配したが、スイングポイントを腰に変えたのが良かった。

*準優勝：入会后2度目参加での上位入賞に自信、日頃のコース実践の積み重ねが勝因？。次回は栄冠を目指します。



平成23年度 第7成績～第9戦の成績 (NETスコア)								
第145回コンペ (18H) (10/21 安芸C/C)			第146回コンペ(18H) (11/24 安芸C/C)			第147回コンペ (18H) (12/16 安芸C/C)		
順位	参加者	Par	順位	参加者	Par	順位	参加者	Par
1	矢野	-6	1	渡辺	+2	1	車角	0
2	松本(邦)	-1	2	赤木	+2	2	勝山	+3
3	河上	-2	3	出口	+3	3	丸山	+4
4	藤原(克)	0	4	沖田	+3	4	清田	+5
5	廣瀬	0	5	佃	+4	5	猪飼	+5
OUT/IN			OUT/IN			OUT/IN		
梶川/松見			桂/江本			谷口/藤原(克)		
N.P	沖田/藤原(克)		N.P	原田/有田..		N.P	勝山/杉山	
	杉山/山本(善)			高見/佃....			出口/山脇	
	高見/山本(善)			嵐/山口(剛)			中下/原田	

*第3位：ゴルフ歴は長いが加齢に伴う筋力の衰えをカバーする為の工夫に今回はスイングの見直しでドライバーショットが好調でそれがアザとなり、最終ホールで欲が出てOBで・・・これもゴルフ・・・



◆第147回コンペは、暦での今年最後のコンペであり3月今期最終戦での「グランドチャンピオン賞」獲得戦への残り参加資格枠2名選考戦でもあります。この日の天候は最悪とも言える今年初の寒気で当地初雪ともいえる小雪交じりも絡み成績不調におわる。



*優勝：わけあって別件に専念し、今年最後のゴルフと思い無心で潜在的技量だけのホールスタートしたのが良く最後まで無欲が勝因、更にプラスHCの上乗せが幸運を招く。

*準優勝：日頃の地道な練習とその継続がこの悪天候での安定したプレイが出来たと思う。これを自信にて最終戦に挑みます。



*第3位：ラウンド後のスコアでは自己ベストグロスに届かず諦めていたが小雪舞うコンディションでは力まず慎重さにラッキーが重なったのでは？



等々日頃の努力成果を楽しめれば本物です。きっと上達するでしょう・・・。

新林 達人

9月後半までは蚊が飛び回り、若い血を求め羽音を立てて襲ってくる。蚊は竹本先生の奥さんが好きらしく、蚊をよく追い払われている。室内は蚊と同系色で見つけ難く、逃げ足もすばやい。血を吸われて搔いたら跡が腫れかゆいだけだ。10月に入り練習中に蚊に襲われる苦痛も無く、暑くも寒くも無く練習には絶好の時期でだ。

レッスンの種目は「タンゴ、ワルツ、ブルース、ジルバ、ルンバ、チャチャ」の6種目を重点的に練習する事にした。パーティに行くと誰とでも踊れる様に基本ステップ中心の練習だ。パーティでは知らないパートナーとも踊るので、体育館で練習のステップの順序と同じではパートナーとステップを合わせれる様に、シャドウでも踊れる様に成らなければいけない。

6種目全て覚えるには時間もかかり楽ではなく、練習も月一回のため、前回習ったことも忘れ易く同じことの繰り返しである。しかし、先生は毎回丁寧に教えてくださり、全員が重点6種目をどうにか踊れるようには成った。厳冬期は、他の教室では冷暖房は当たり前前らしいが、暖房の無い部屋で先生に教え戴くは気の毒でもあり、私達も寒さの中で練習は耐え難い為、厳冬期の12月度から3月前半は活動を休止を全員で討議検討して決めた。先生の確認を得て3月後半から活動を再開する事にした。活動休止中は、東広島地区、公民館等で竹本先生や元ダンス仲間の古西先生等が開催されるサークル等のダンス会がある時はご連絡を頂き、参加希望のメンバーは積極的に自由参加して楽しむ事にしました。

山歩会

紅葉の吾妻山から烏帽子山往復登山

新川 昭雄

10月24日(月)に12名(男9名、女3名)の参加のもと、山歩会第22回例会を実施した。天候は時折、日が射してくれるものの曇り空、11時ころ吾妻山国民休暇村にてストレッチの後吾妻山の頂上めざし出発した。山々が紅葉に映えまさに錦絵を眺めながらの登山であつた。吾妻山頂上(1239m)にて少し遅めだが素晴らしい紅葉の山並みを満喫し大膳原まで移動、大膳原キャンプ場にて楽しい昼食。しばしの休息後、烏帽子山(1225m)を目指して歩みを進めた。13時45分烏帽子山に登頂した。烏帽子岩にて集合写真を撮をパチリ、しばし絶景の遠望を満喫。14時下山開始、石ころと水を含む足元に注意しながら、ブナ林を横目に見ながら15時45分国民休暇村に到着。



吾妻山頂上(1239m)にて

参加者全員の無事に完歩出来たことを喜び、次回例会の再会を約束し解散した。平成23年最後の例会であつたが、春の筆掛山花見登山、特番乗鞍岳、剣ヶ峰登山、比婆山連峰登山と、それぞれに思い出多い登山が出来た。平成24年も山歩会メンバーと楽しい山行に期待が膨らみます。



大膳原から烏帽子山(1225m)を目指して

釣り

太刀魚釣りの報告

渡邊 大輔

☆12月15日(晴)

- ・対象魚：太刀魚 ・漁場：鹿島沖他 ・船：晴光丸
- ・参加者：12名 ・潮：中潮 ・満潮：12時46分

乗船前に川田リーダーから太刀魚釣りの簡単な指導と注意事項があつた。未だ真っ暗な安芸津港を出港。船は大崎上島をかすめ豊島と大崎下島に架かる豊島大橋の下をくぐり抜け一路鹿島沖へ。例によって船内では太刀魚の釣り方の講釈、最初1、2度引いても待つて次にグーッと引くのでそこで合わせ一気に引き上げる。

これが釣り方のポイントだ！！

と。波静かな瀬戸内海を約1時間10分で漁場に到着した。早速、太刀魚釣りの仕掛けを準備し、すっかり明るくなった鹿島沖で7時半頃から釣り開始。仕掛けを降ろして10分程でMさんが最初にゲット。船を何度か流したが当たりが渋いので、10分ほど船を移動させる。すると直ぐにあちこちで当たりがあり、釣れ始める。水深はどこもほぼ60~70m。道糸を底から5~10mまで巻き上げ、そこからゆっくりと10~20m位道糸を巻き上げる。途中で太刀魚が餌(サンマ、イワシ、アジ)をつつくのだ。これを何度も繰り返し、食いが渋くなると漁場を移動させる。

結局、釣果は、1人で5本から12本で、写真の様に大物のドラゴン級を上げたのはHさんで、指6本で106cmの大きさでした。この日15時20分に納竿した。今回も、共に楽しい釣りのひと時でした。釣り好きの方、興味が有る方は同好会へどうぞ。



ドラゴン級の大物も上がって、皆さん満足の楽しい釣行でした

十一月は「霜月(しもつき)」霜が降り始める頃と言うことで霜月と呼ばれるように成ったと言われています。十一月は他に神楽月(かぐらづき)や雪待月(ゆきまちづき)等、十通りもの別名があります。漢字を見てそれなりの意味しか判りませんが、どれもロマンティックな印象を受けます。今も昔も秋は何となくロマンティックなんでしょうか。春の桜は「花見」というのに、秋の紅葉鑑賞はなぜ「紅葉狩り」というのでしょうか。「狩る」とは獣を捕まえるという事ですが、花や草木を探し求めるという意味もあるそうで、果物を採るときにも使われます。「りんご狩り」や「みかん狩り」等、やはり、秋は狩猟のシーズンです。越冬準備の食糧確保や体力づくりにしっかり狩りをしなければならぬ、という事から「狩り」というちょっと荒々しい言葉を用いたのではないのでしょうか。

さて、第15回「筆の里ありがとうのちょっと大きな絵て

がみ大賞」は「ありがとう」をテーマに作品募集があり、我が「絵てがみ同好会」から7作品を応募しました。今年は全国から10,847点の応募があり、その中から2,523点の優秀作品が選ばれました。絵てがみ同好会からは佳作1点、入選2点、入賞2点の計5点が選ばれ、昨年に続いて立派な成果を取める事が出来ました。佳作と入選作品は11月26日(土)から12月25日(日)まで熊野の「筆の里工房」で、入賞作品は同じ期間に筆の街交流館「K-JIN」でも展示されました。同好会では11月30日に全員で観に行きました。さすが「優秀作品展」立派な作品ばかりで、今後の作品づくりに大いに参考に成ったのではないのでしょうか。今回は3.11東日本大震災に関する作品が多く胸を打たれる作品ばかりでした。帰りに近くのレストランで食事をしながら感想を話し合い楽しい一時を過ごしました。今回は同好会メンバーの優秀作品を紹介します。(入選作品を広島支部同好会HPに掲載中)



〔佳作〕 迫谷先生作



〔入選〕 丸山さん作



〔入選〕 森本さん作



〔入賞〕 吉田さん作



〔入賞〕 増田さん作



平成23年度〔ありがとう大賞〕 参考

パソコン

「来年度は新機軸の活性化対策を」

車角 裕規

12月度の例会は、恒例の雑談会で同好会の「来る年」を検討しました。同好会メンバーの顔ぶれは、前年から変わってはいませんが、パソコンとの付き合いはそれぞれ異なっていて、個々には初めて試みる操作や新たなアプリケーションの導入に相応の神経を消耗するとのこと。また、長らく使用しなかった操作を行うとき、往々にして誤操作に至る例も多く、どなたかに救援を依頼できる体制が欲しい、との意見に多くの賛同がありました。そこで、概要以下の対応を例会運用に反映させることにしました。

1) 現在、研究テスト中の「ブログ」を使用するか、新たな「掲示板」を同好会ホームページ上に開設し会員相互の連絡手段に設定する。併せて、同「掲示板」には、①次月のテーマ、②希望する講座テーマ等の意見連絡も機能させる。

- 2) 各同好会のホームページは、自主的に更新や展開が実施されてはいるものの、同好会毎に見るとかなりのレベル格差があるのが実情で、従来同様に引き続いてレベルアップの支援を行う。
- 3) 社友会への新入会員の方々では、パソコンゼロ経験者は皆無だが、70歳を超えてなお挑戦する気概の方がおられる場合は、その支援に全力を挙げる。



勢揃い、パソコンのスペシャリスト!?

あるこう会

あるこう会15周年記念品を配布

東 秀次

あるこう会は平成8年（1996年）11月に7名で発足して以来、昨年平成23年（2011年）11月には会員88名と大きく成長して15周年を迎えました。この発足15周年の機会に思い出の記念品として、家族で使える「桧ミニまな板」とあるこう会記念アルバム「15周年総集編CD-R永久保存版」を今年1月に会員に配布します。「桧ミニまな板」はあるこう会メンバーでものづくり同好会のメンバーでもある有志による手づくりで心のこもった使い易いまな板です。又、記念アルバムには15年間の楽しい思い出の写真や、平成17年から同好会のホームページに掲載した

記念写真から抜粋し、又、平成23年のムービーも編集して記録します。乞うご期待です。



15周年記念で配布の「アルバムCD」と「桧ミニまな板」

囲碁・将棋

平囲碁は頭の体操に良い

杉山 健

12月5日（月）は、平成23年の最後の囲碁・将棋同好会の集まりの日でした。今月は常連の3名の方が都合で参加出来ず残念でしたが、この日参加の5名で本年の打ち納めを行いました。対局結果を記録に残すようになった平成22年8月例会から今回までの17例会（17ヶ月）の総対局数は「90局」に成りました。この間、今年の4月例会から、それまでの対戦成績を基に新たに当同好会で各自の棋力（段位・級位）を設定して対局して来ましたが、ゴルフなどの競技と同じように棋力に応じてハンディキャップを決めて、「互先」とか「4目の置き碁」とかと言う対戦方法です。対局を重ねて腕を上げた人、やや足踏みをしている人が対戦結果に表れて来ていますが、これを励みにして新年からの棋力向上に励んで頂きたいと思っています。囲碁・将棋同好会と言うことで会の運営を行っていますが、このところ将棋の方は開店休業状態です。囲碁同好会の方は、今年は1名の新入会員が有りましたが常連の参加者が8名でまだまだ盛況とは云えません。以前の例会報告で“囲碁は頭の体操に良い”と書いた事があります。人により個人差はありますが、定年を過ぎ歳を重ねると頭を使うことが減ってくると思います。

身体は使わないと足腰が弱くなり、動きも鈍くなり“歳を取ったな”と自覚することも有りますが、頭の方は“俺はまだまだ若い、若い者にはまだ負けたくない”と思ったりしていませんか。頭も身体と同じように普段から適度な体操（運動）をしておかないと老けてしまいます。囲碁は二人で黒石と白石を交互に碁盤に置いて行き、それぞれの碁石で囲んだ地所の大きさを競うゲームです。常に相手より広い地所を囲うためには、囲い方の知識（定石）と、どのように囲うかと云う戦略（布石）と戦術（戦い方）を練ることが必要で、これが頭の体操に成るのです。頭の体操をやってみようと思っておられる方は、是非一度囲碁同好会の例会を覗いてみて下さい。毎月、第一月曜日の10時30分から社友会室で月例会を行っています。同好会の皆さんは、来年は「定石」「布石」「中盤の戦い方」「死活の問題」「よせの手筋」等々それぞれに頭の体操のテーマを決めて、囲碁を更に楽しく打てるように取り組んでみて下さい。その成果を毎月の例会でチェックをして下さい。

平成あそび隊

平成あそび隊 有福温泉にゆく

松岡 良明

平成あそび隊は、2011年11月20日に隊員のリクエストが多かった島根県江津市の「有福温泉」の日帰り入浴を実施した。天気予報では、週末の天候は思わしくなく、日曜日は曇りのち晴れの予報だった。出発時の広島は、陽が射していたが、島根に入ると雨になったり晴れたりした天候だった。幸い現地に着く頃は風が少しあったが雨は上がった。目指す温泉「御前湯」が直ぐに見つかり、早速入浴と決め込んだ。本当に島根は温泉天国だ、日帰り源泉かけ流し温泉を楽しめるとは・・・、湯の温度は熱くも、ぬるくもなく、丁度良い湯加減で身体の芯まで温もった。入浴料も安く本当に良い温泉でした。入浴の後に記念撮影し昼食を済ませてから、「しまね」お魚センターに行きました。皆さん新鮮な魚介類を購入され、八本松には午後4時に無事に到着しました。

参加者の皆さんの声・・・”ヤッパリ温泉は「島根」だ！！”との声が聞こえて来ました。



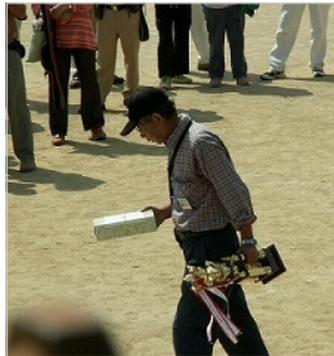
風呂上りに参加者の記念写真、御前湯の前で

クラブゴルフ

初優勝の栄冠に輝く

水谷 正弘

2011年のビックニュースは何と言っても9月28日に開催された「第4回ファミリオ八本松グラウンド・ゴルフ大会」で我らの同好会のメンバーから優勝者が出た事です。我が同好会からは大会に5名が参加し、参加者総勢72名で、10ホールを3回ラウンドの競技を行った。南本氏が、50mのロングホールでの止りを含め計4回の止まりを出すなどで、トータル63点で好成績で優勝しました。優勝トロフィ及びホールインワン賞を獲得しました。この好成績は、普段の努力と練習の成果だと思えます。いっそうの技量向上のために、今後は練習中のスコアも記録し役立てたいと考えています。因みに12月2日の活動の成績は、練習ラウンドを含め、8ホール2ラウンドのスコアは、由井さん27点(止り3回)、広兼さん38点(止り1回)、濱川さん41点(止り1回)、水谷さん44点、南本さん48点(止り2回)、小幡さん48点、岸本さん49点の成果でした。



見事初優勝の南本さん、
賞品は何かな？

15m、30m、50m先のホールポストに向けてボールを打ってホールインするのはなかなかの至難の業です。

寒さが厳しくなり身体を動かす事が少なくなって来ますが、約2時間の運動でストレスも解消します。

毎週金曜日の朝10時から第3工場のグラウンドにて練習をしていますので、時間と身体を持って余している方は遠慮なく参加してみてください。

(当大会の様子は広島支部同好会HPに掲載中)



勢揃いの参加者の皆さん

アマチュア無線

2011SEANETコンベンション (BRUNEI) 参加記

吉房 幸治

一昨年韓国のソウル、昨年中国の上海に続き今年はブルネオ島に有るブルネイ国で11月17～21日までの5日間開催され、日本からはアマチュア無線家16名が参加しました。参加費は500U\$であくまで個人の資格で参加が原則の国際的なミーティングです。(参加者は各国の代表では無い)ブルネイ無線協会長V85DX Sallehさん宅に招かれ立派な無線室見学や夕食に招待され、各国の無線家と懇談しました。会期中設置された特別局V84SEAを皆で運用し、現地から日本の局にサービス交信を行い記念QSLカードを約1000枚発送しました。写真1は総勢170人で記念撮影、国王(サルタン)の還暦記念モニュメントが建てられた、ウォーターフロント公園で記念のグループ写真を撮影しました。写真2は国立公園の清流登りで源流から更に山頂までトレッキング。



写真1：総勢170人で記念撮影

50mを越える高木を眼下に見る事が出来る高く大きなキャノピー(写真3)はアルミ製の足場で300ステップもあり、高所の苦手な人には過酷なところです。

アジア航空を利用し、中継地のコタキナバル空港で無線の友人宅を訪問し全世界1000局と交信(9M6/JA4DPLの免許を2日で取得)。又、山登りも好きで東マレーシア・サバ州のMount Kinabalu(キナバル山)4095m登山に挑戦してきました。定年後の仕事も有りましたが今回は10日間のアドベンチャー旅行になりました。来年はマレーシアの首都クアラルンプール(KL)で開催されます。多くのマレーシア経験者が同好会におられますので出来るだけ沢山の会員が参加されるのを楽しみにしています。



写真2：清流登り？



ただ今交信中



写真3：高いよ！！

11月8日と9日「写そう会」参加者12名は、鳥取砂丘と大山遠望の撮影会を実施。
 ・8日（1日目）午後から砂丘風景や、観光馬車やラクダに乗った観光客、砂丘に足跡を残す観光客など自然や人の表情を思い思いに撮り歩いた。夕陽の砂丘を期待して寒さに耐えてチャンスをうかがったが、雲に隠れてやむなく昼間の撮影終了。民宿での夕食後アドバイザーから、月夜の砂丘の撮影ポイントやテクニックの話やメンバーと談笑したあと、雲間に見える月に誘われて撮影再開。前景には月のあかりに照らされた砂丘とその稜線、後景には日本海に浮かぶ無数の漁り火。腰掛けてじっと見つめる女性がひとり・・・何を感じただろうか、と思う風景が広がっていた。月明かりの中で黙々とシャッターを切ること数時間。イメージ通りに撮れた方、再挑戦を願った方、悲喜こもごもの様だった。



日差しが眩しい鳥取砂丘



月の砂漠：月光に映える鳥取砂丘



鳥取砂丘：民宿“すりばち”にて

・9日（2日目）朝食前後に砂丘の風紋を求めて散策撮影開始。前夜は風なく足跡消えず、朝陽も出ず残念。ここで集合記念写真したあと次のポイントに出発した。植田正治写真美術館付近からの大山遠望、大山環状線鍵掛峠からの大山遠望をターゲットにしたが、あいにく雲に邪魔され紅葉を過ぎた風景にカメラを手にする人もまばら・・・最後の撮影ポイントは、前景には実った柿の木に寄り添う茅葺小屋で、後景にはそびえ立つ大山という風景。各自ベストポジションで夢中にシャッターをきりまくった。撮影会参加メンバーの方が即席モデルさんになって茅葺小屋の前に登場。ゆっくり歩いて… 背中を丸めて… はい！立ち止って… リクエストに応じたモデルさんに感謝。鳥取砂丘も、大山も一度で満足する写真は撮らせんぞ！と言っているような感じで、自然相手の撮影は、季節、天候をみて根気強く挑戦することを教えてくれた。



鳥取砂丘で記念写真



茅葺小屋の前を歩く即席モデル？

ボウリング

第53回大会は東郷靖彦さんが優勝

牛田 晴雄

第53回大会は12月10日（土）10時より賀茂ボールで開催しました。師走に入り公私共忙しくなりましたが、月例会での練習成果を第53回大会競技にぶつけ寒さ吹き飛ばす熱気の中で開催しました。本日の会場レーンコンディションが普段よりやや難しく苦戦模様でした。大会参加者は22名（社友会14名、紅葉会1名、招待会員7名）で大いに盛り上がり楽しい1日を過ごすことが出来た。競技ルールは3ゲーム合計得点で競った。

成績結果は次の通りですが、優勝はサブリーダーで会員のお世話を毎月頑張っておられる東郷靖彦さんですが、皆さん優秀な成績を収めた。又、今回の競技会で、優勝から7位までが600点代というハイスコアで本同好会の新記録が生まれ、多いに盛りあがった大会に成りました。ノーミス賞は細井博文さんと井出茂さんが達成されあと一歩という方が数名おられました。

12月大会は好成績者の続出で熱気あふれた大会で大いに盛り上がり、2011年の最終大会に有終の美を飾ることが出来た。

※上位と特別賞の成績(3ゲーム合計点HDPC含む) 敬称略
 優勝 東郷靖彦 657点、準優勝 出口昌孝 655点、
 3位 藤田喜弘 647点、4位 井出茂 640点、
 4位 細井博文 638点、6位 神崎保典 628点
 ハイゲーム：男子の部 藤田喜弘 243点
 女子の部 三間裕子 189点



準優勝 優勝 第3位
 出口さん 東郷さん 藤田さん

野村 勝則

昨年7月から梅田工房での「ものづくり同好会」にお世話になり木工を始めました。まだ半年の駆け出しですが、失敗を繰り返しながら色々な体験をしています。機械木工は若かりし時、中学校の授業でやって以来で懐かしさもありました。入会後まだ日が浅いのですが、大物小物を既に10点以上は作りました。自分が使う実用品を作る事は、気楽で本当に楽しいものです。少々出来が悪くても誰からも文句は出ません。最初は手始めに、あまり精度が要らない大物から手掛け、次第に精度を必要とする小物へと移行しましたが、何回作っても失敗はつきもの、隙間が大きかったり、傾いたり、反省点ばかりです。先輩諸氏の技術を盗んでもっと腕を上げないといけません。組付けは単に釘で止めるだけでなく、あえてホゾ継ぎ、相継ぎ、留継ぎ等の少し凝った事をやっています。 飯合がスカッと決まった時は、気持ちもスカッと大満足ですが、しまった90度間違えて切った、あや反対側を削ってしまった等はしょっちゅうで、その度追加材料調達に走らねばなりません。組木にする格段に強度がアップする事も新しい発見でした。もの作りに焦りは禁物、組立が上手くいっても、接着や塗装での失敗も多々あります。



壁掛け写真ラック



小引出し付き本立て



フラワーポット吊り棚（パーゴラ）



上: 温水器タンクの屋根



下: 古木株の飾り台

新入会員の紹介

平成23年10月1日～12月末までの入会者 敬称略

いながき しゅうぞう	稲垣 収蔵 No.5609	通信システム事業本部	資材部部品管理
まつうら よしみ	松浦 芳巳 No.5610	ソーラーシステム(事本)	結晶第二生産部
わたなべ のりまさ	渡邊 憲正 No.5611	電子デバイス(事本)	生産センター第二生産部
ふくしま あきお	福島 昭男 No.5612	通信システム事業本部	生産技術部
わき みよお	脇 明朗 No.5613	電子デバイス(事本)	生産センター第一生産部
とくら まさき	計倉 正樹 No.5627	シャープアメニティシステム株式会社	
さきたに とみこ	迫谷 富子 No.5629	通信システム事業本部	第一生産部
うのさ そうじ	卯木 壯治 No.5642	通信システム事業本部	資材部
うちだ ましもり	内田 義盛 No.5658	通信システム事業本部	CS推進センター
ゆあさ ひでしげ	湯浅 秀茂 No.5659	SDS中四国支社	四国営業部
のま たもつ	野間 保 No.5660	電子デバイス事業本部	実装生産技術部
ほりもと かずし	堀本 和志 No.5661	通信システム事業本部	生産技術部
よしだ よしお	吉田 良雄 No.5662	電子デバイス事業本部	生産管理部
広島支部会員数		433名、平成23年12月末現在	

シャープ社友会会員数 12月末日現在					4,908名
本部	3,045名	東北	119名	栃木	389名
東京	613名	中部	176名	広島	433名
九州	133名	2011年9月末比		95	名増

広島支部行事予定 2012年1月～3月

1月 5日	シャープ基本方針発表会
1月24日	新春年賀会
1月24日	定例役員会
2月24日	定例役員会
3月23日	定例役員会

編集後記：東日本大震災、原発事故、政治の体たらく等々、激動の2011年に別れを告げました。2012年はきっと良い年になると期待し、hibikiの編纂に頑張ります。
・皆さん、ご存じですか？。地域のコミュニティーFMラジオ局「FM東広島」が2011年10月に開局し、竜王山から89.7MHz、20Wで朝7時～夜10時放送中。又、中継局が市内5ヶ所に計画中で、東広島地区の全域がカバーされる予定。地域に密着した情報が沢山です。聴いてみては！！。

2011年忘年岡山シャープOB懇親会と忘年ゴルフコンペを開催

岡山地区委員 池田 征三郎

2011年忘年岡山シャープOB懇親会を12月18日に昨年より5名多い34名の参加で、岡山市街地より少し離れた岡山空港近くの温泉ホテル（24種類の温泉・スパ・サウナ入浴可）で開催しました。日頃の疲れを癒しながら、1年ぶりの再会を新会員を交えて、大いに杯を交わしながらの懇親で、懐かしく語り合いました。

忘年会はOB会会長のご挨拶に始まり、新入会員の自己紹介や会員の現況報告等に進行し、恒例のビンゴゲームやのどに自慢のカラオケ大会では、宴会の盛り上がりも最高潮になりました。最後に、OBの絆を大切に、2012年も全員元気印での再会を祈念し、三本締めにて無事散会しました。

皆様の元気な姿を見て嬉しく又、感動しました。

翌日19日は、会場近くの、たけべの森ゴルフ倶楽部にて4組14名の参加で、2011忘年SH-Gゴルフコンペを開催しました。天候に恵まれたながらも波乱万丈のスコアにて楽しく年忘れのゴルフを満喫しました。成績は次の通りです。優勝：河野俊治さん、準優勝：池田征三郎さん、3位：井上恵夫さん。

忘年岡山シャープOB懇親会に34名もの方に参加して頂きありがとうございました。又、今回は開催に当たりご協力いただきました、池田さん、榎尾さん、宇野さん達に感謝申し上げます。



1年ぶりの再会に感激、皆さんお元気です



ご挨拶される方々、左から戸苅会長、中村代表、乾杯の音頭は福田さん



天気良し！、さてスコアは？

社友短 信

”第24回 東広島市美術展”に社友会会員の10名が入選の快挙

中西 康憲

東広島市教育委員会が主催する東広島美術展に社友会会員の10名の方々が入選の快挙です。

東広島美術展は広く市民対象に公募され、応募作品は厳正な審査が行われます。

入選作品は東広島美術館にて、前期は絵画・彫刻・デザイン部門を11月26日(土)～12月5日(月)と、後期は書・工芸・写真部門を12月10日(土)～12月19日(月)の2回に分けて展覧会が開催されました。

(写真の部の入選作品は広島支部の写そう会のHPに掲載)

★入選された会員は次の10名の方々。〔敬称略〕

- ・ 絵画の部 : 松本 全布、
- ・ 書(漢字)の部 : 六浦 英則
- ・ 書(仮名)の部 : 新林 達人
- ・ 写真の部 : 車角 裕規、佐藤 武文、谷水 毅、
(7名) 辻 重樹、新林 達人、廣兼 惟央、
吉岡 嘉之、



書の部 展示会場の様子



絵画の部 展示会場の様子



写真の部 展示会場の様子